



広報

あさぎ

Public Information

しあわせ信州



2

No.455

2017.2.1

好きだよ！青木村

青木村ホームページ <http://www.villaoki.nagano.jp/>
村長へのアクセス (E-mail) m-kitamura@villaoki.nagano.jp



平成二十九年
青木村民



■青木村の人口/4,492人

■世帯数/1,747戸(平成28年12月31日現在)

●発行所 / 青木村役場

長野県八景郡青木村大字田原 111 番地

●編集 / 広報編集委員会

●印刷 / 中沢印刷 (株)

祝 成人式



また、成人者の塩澤優一さんが成人者代表の答辞として、青木村で育ててくれた家族への感謝の思いや、成人としての決意を述べられました。

式典後の祝賀会では、多くの成人者から「青木村に貢献したい。」などとても頼もしい言葉を聞くことができました。

なお、成人者一同から村への記念品としてプロジェクトエクトラストスタンドが寄贈されました。

一月二日、文化会館において、平成二十九年青木村成人式が行われました。成人者は、平成八年四月二日から平成九年四月一日までに生まれた方々で、男性二十五名、女性二十三名の計四十八名が出席されました。真新しいスーツや華やかな晴れ着に身を包み、久しぶりの再会に大いに盛り上がりました。

式典は、恩師の先生方や、来賓の皆様から多くのお祝いのお言葉や、激励のお言葉をいただきました。





合津 智裕さん

成人式を迎えて

幼いころを仲間と共に過ごしたこの青木村で、今年その仲間たちと成人式に臨むことが出来ました。成人式を終えしめると同時に、今まで私たちを暖かく見守り育ててくださった、家族、恩師の先生方、そして村の方々に、改めて感謝致します。

高校を卒業後、私は東京の大学へ進学しました。それから一人暮らしを始めて、如何に自分が家族の支えに頼って生活しているかを再認識しました。中学時代の恩師は常日頃、「感謝の気持ちを忘れるな」とおっしゃっていました。が、恥ずかしながらこの言葉の大切さを痛感したのはその頃です。アルバイトをして分かったお金を得ることの大変さ、毎日栄養面まで考えた料

理を作る手間、家事に費やす時間。生活面から経済面、精神面に至るまで、家族のサポートがあったからこそここまで育つことが出来たのだと、身をもって体感しました。今までも、そしてこれからも私を支えてくれる、家族をはじめ周囲への感謝の念を忘れずに、自らの目標に向けて人生を歩んで参ります。

さて、成人式では青木村で共に遊び学んだ旧友と再会しましたが、私をはじめ青木村を離れている者も多く、また一同に再会出来ることはそう多くはないでしょう。ですが、『論語』に「朋有り、遠方より来る。亦樂しからずや。」という言葉があるように、朋は遠方より来る以前にすでに朋、その朋が遠方より来ることで、より一層楽しく感じられるのです。遠方にいる友人もまた、一生懸命に学び、働いているのだらうと信じる時ほど、友情を感じることはありません。その意味で、また再会できることを楽しみにしながら、青木村を離れても、仲間と共にこれからも日々精進して参りたいと思います。



石丸 佳奈さん

成人を迎えて

この度、生まれ育った青木村で成人式を迎えられたことを幸せに思います。再会した同級生たちが、それぞれ充実した日々を送っていることに嬉しく感じるとともに、成長を感じました。私は成人を迎え、約半年がたちましたが、正直これまでの自分と大きく変わったことはありません。小さい頃は20歳になったら自然と完璧な大人になれるのだと思っていましたし、今の自分よりもっと大人になれると思っていました。しかし、精神面でも経済面でもまだ自立はできていません。

私は、高校の時に栄養学に興味を持ち、更に学ぶため、県外の大学への進学をきめました。将来はせっかく栄養学を学ぶのだから管理栄養士の免許を取得して、活かそうと思いまし

た。そして、「どこで」働きたいのかと考えたときに浮かんできたのが「青木村」でした。自宅や学校の窓、通学路から毎日見えてきた景色、遊び遊んだ小中学校や児童センター、これまで私を支えてくださった人たちがいる、この場所が私はとても好きです。今まで支えてきてくださった人

たちを、これから青木村で育つ人たちを、次は私が支える側になりたいと気づきました。県外の大学へ進学する必要はあるのかと悩みましたが、外に出るからこそ気付くこともあるのではないかと、自分の世界を広げることでもっとできることが増えるのではないかと考えました。大学在学2年が経ち、青木村の温かさや過ごしやすさをより感じ、私はやはり青木村に戻りたいと思います。しかし管理栄養士の業務である栄養指導についてや、今の日本の健康課題について学ぶ中で、まだまだ食の面から健康のためにできることがあるようにも思えます。まだまだ幼く頼りがいがない私ですが、誰かを支える側の人間になれるようにこれから励んでいきます。



平成29年 青木村消防出初式



▲団旗を先頭に行進



▲元気に行進する子供達

新春恒例の「青木村消防出初式」が一月八日(日)厳肅に挙行されました。森林組合駐車場から文化会館まで消防行進、観閲が行われ、引き続き総合体育館で式典を執り行い、伝統ある青木村消防団の益々の発展を誓いました。長年の消防団活動に活躍された団員への表彰が行われると共に、今年も「女性消防団員」と小學校四年生により結成された「あおきっこ消防応援団」も行進に参加し、沿道よりたくさんの方の声援をいただきました。



▲退団者の皆さん



▲団員全員で



▲退団者林前団長に感謝状

平成 29 年 青木村消防出初式受章者 (敬称略)

日本消防協会表彰

● 精績章 相澤 利彰

長野県消防協会表彰

● 感謝状 林 正男

● 功績章 相澤 利彰

● 功績章 奈良本 任司・宮原 誠司

● 功績章 池田 浩幸

● 功績章 工藤 直紀・北村 真一

● 功績章 深澤 和美・杵掛 治樹

● 功績章 杵掛 俊一朗・尾和 貴彦

● 功績章 小林 桂三・信太 将成

● 功績章 小山 明之・伊藤 裕希

上小消防協会表彰

● 感謝状 林 正男

● 功績章 上野 伴樹・山浦 栄二

● 功績章 中澤 清光

● 功績章 杵掛 徹・増田 尚之

● 功績章 中山 忍・山浦 和徳

● 功績章 北村 敏昭・金井 大介

青木村表彰

● 退団者感謝状 林 正男・杵掛 浩

● 退団者感謝状 辻 勝彦・宮澤 直樹

● 退団者感謝状 横澤 誠・多田 和彦

● 退団者感謝状 坂尻 正信・増田 憲寛

青木村消防団表彰

● 退団者感謝状 上原 万茂・丸山 博司

● 退団者感謝状 杵掛 美喜夫・竹花 淳

● 退団者感謝状 原田 隆志・山本 三男

● 退団者感謝状 花見 和幸・片田 和美

● 退団者感謝状 尾和 道悦・堀内 和彦

● 退団者感謝状 山崎 徹・市川 岳大

● 退団者感謝状 工藤 研二・宮澤 俊博

●●●● 消防団員募集のお知らせ ●●●●

青木村消防団は地域愛護の精神のもと、「自分の地域は自分で守る。」を合言葉に地域防災、火災予防活動を行っています。

現在、団員数が減少し、活動に支障がきたす場面も出始めている一方、最近では異常気象による豪雨災害、高齢化社会による地域防災力の低下等により消防団の存在はより大きなものとなり、期待されています。

「青木村」を私たち消防団の仲間と一緒に守る活動をやってみませんか。男性はもちろん、女性も大歓迎です。

消防団は異なる年齢、様々な職業の方で構成されており、消防以外にも各自の経験に基づき有用な話を聞くことができますし、地域とのつながりを持つことができます。

ぜひ関心、興味のある方は、地元分団、お近くの団員、役場までお問合せください。

一月から三月にかけて団員加入促進のため、分団役員や区役員さんが勧誘活動を行います。ぜひご理解いただき、一人でも多くの皆さんが加入されますようお願いいたします。



今月の
おこしごと

寒い冬もあと少し

冬の寒さが続く今日この頃です。朝起きるのがツライ時期がまだまだ続きますが、徐々に日も長くなってきて四季の移ろいを多少なりとも感じる事が出来ます。

●アニメ背景美術講座終了

青木村郷土美術館で行われた「アニメーション背景美術から学ぶ水彩風景画の裏ワザ」講座の講師をしました。今回は雲の描き方や刷毛の使い方、色使いなど、水彩画を描く時にも役立つアニメーション背景画の描き方をお伝えしました。皆さん初めてなので難しい部分もあったと思いますが、何枚か描くうちに見る見る上達してきれいな絵が出来上がりました。この機会に普段から絵を描いてくれる方が増えると嬉しいです。



●青木村の絵はがきができました

昨年、何回か開催した「青木村の風景を描く！スケッチツアー」。参加していただいた方の絵がポストカードになり、描いた本人には各100枚ずつ進呈いたしました。この絵はがき、一般公開はまだ先になりますが、いろいろなところに少しずつ置こうと計画中です。全部で20種類あるので楽しみにお待ちください。
※長野県地域発元気づくり支援金を活用しています。



●どんど焼き

毎年、青木村の各地区でどんど焼きが行われています。私が生まれ育った佐久地方では小学校行事として学校でどんど焼きが行われる事はありましたが地域で行われることはありませんでした。小学校の校庭でしめ縄や達磨や習字紙が竹と一緒に大きな炎で燃やされている横でカラフルな可愛いお団子がとても印象に残っています。

どんど焼きとは正月飾りを家に飾ってお迎えした歳神様を見送る風習です。最近では環境問題や火災の観点から取りやめになるケースもあるようです。全国的に見てもどんど焼きを行わない地域の方が多いように思います。どんど焼きが行われないと特に困るのが正月飾りなどの処分方法です。燃やすことも出来ない、かといってそのままゴミ袋に入れて出すことも気が引けてしまう…。そうならなければおのずと正月飾りも簡単に寂しいものになっていき、ゆくゆくは門松や正月飾りなどの習慣もなくなってしまうように思います。

青木村に越してきて近所でどんど焼きが行われる事を知ってから「正月飾りでも飾ってみようかなあ」と思いますし「中挟で毎年達磨を売っているから買いに行って、古くなった達磨はどんど焼きで焼いてもらおう」と考えるようになりました。昔から続いてきている青木村のこの素晴らしい行事がいつまでも続いてほしいと思います。



●映画上映会やります！ 入場無料

農薬や化成肥料に頼らない栽培者グループ「信州青木村・はばっくらファーマーズ」。今まで耕作放棄地での栽培や生産者マップの製作、産業祭への出展などの活動をして来ました。今度はドキュメンタリー映画の上映会を開催いたします。入場無料ですので皆様お誘いあわせの上お出かけください！（申し込みの必要はありません）※お子様連れの方も鑑賞できるよう会場の後ろにキッズスペースを設けます。又、控室を特設授乳室にします。当日は農産物や加工品の販売もあります。

大地の花咲き ～洞爺・佐々木ファーム“喜び”ですべてを繋ぐ



【日 時】 2月25日(土) 13:00開場 14:00開演 (上映時間約90分)

【場 所】 青木村文化会館 2階講堂

憎しみの果てに知った愛 ここから喜びの未来をきっと創り出す
命とともに歩む農業を通して、新たな地球の未来を模索する農家があった。

北海道・洞爺湖畔の佐々木ファーム。毎朝「愛と喜びを循環するぞ！」と宣言して畑に入る。野菜は自分たちの言葉を全部聴いている。「元気か？」「ありがとう」と声をかける。農薬も肥料も使わない。虫も雑草も仲間たち。その想いの裏には、大切な我が子 大地君の存在があった。農場の運営で家族の意見が対立。憎しみは限界点へ。すべてを投げ出して、この地を去ろうとしたその時、大地君は突然天国へお引っ越しした。「僕が家族を守るからね」という言葉を残して。生きるって？命って？命が織りなす喜びのタペストリーが今、現れる。喜びも悲しみも人生のすべてが愛おしくなる感動の実話。

出 演：佐々木ファームとその仲間たち♡

制 作：E・Eプロジェクト

配 給：NPO 法人ハートオブミラクル

主 催：信州青木村・はばっくらファーマーズ

後 援：青木村教育委員会

※青木村村民活動支援事業補助金を活用しています。

【お問い合わせ先】 青木村地域おこし協力隊 小林
(備) ☎ 49-0111 青木村役場)

新発売！ 青木村産えごま油

青木村と東京農業大学との連携による青木村産「えごま油」が製品化しました。これは遊休農地増加などの課題解決に向け、同大農業開発政策研究室に協力いただき、野生鳥獣からの被害が少ないとされるエゴマの試験栽培を行い収穫したエゴマで作ったものです。健康ブームで注目されているエゴマが、青木村の特産になればと期待が膨らみます。

- エゴマは、シソ科の一年草。種の油には体内で作ることができないα-リノレン酸が多く含まれています。
- えごま油は、道の駅あおきで、140g入り1瓶2,000円で2月15日からお買い求めいただけます。
- えごま油は、少量をサラダのドレッシングや味噌汁にたらし、納豆、お浸、豆腐や刺身に醤油と一緒にかけるなど、忙しい人でも毎日手軽に摂取することができます。



春野菜づくりセミナーのお知らせ 春野菜を作って直売所に出そう！

第1回	日 時	2月7日(火) 午後1時30分～3時30分
	場 所	青木村文化会館 2階講堂
	内 容	野菜作りの基礎知識
第2回	日 時	3月9日(木) 午後1時30分～3時30分
	場 所	青木村文化会館 2階講堂
	内 容	これからの栽培管理

信州・青木村オリジナルブランド蕎麦 タチアカネ推進プロジェクト

～タチアカネで立ちあがれ!～

第1弾

「タチアカネ蕎麦打ち 倶楽部(仮称)」会員募集!

2月15日から
募集開始!

この度、青木村ではオリジナルブランド蕎麦の「タチアカネ」の普及とPRを目指して「タチアカネ蕎麦打ち倶楽部(仮称)」を村内のお蕎麦屋さんの協力のもと設立を予定しています。

蕎麦打ち倶楽部は手打ち蕎麦文化をみんなで学びながら蕎麦が打てる人を育てて、タチアカネ蕎麦普及・PRの底辺拡大と基盤強化を目的としています。「タチアカネ蕎麦」提供蕎麦店の蕎麦打ち名人のみなさんが丁寧に、そして優しく教えてくれます。蕎麦打ちを覚えたい人や蕎麦打ちの腕を磨きたい人や食べるのが楽しみな人などを募集します。さらに蕎麦打ちという文化を通じて趣味や仲間づくりの場所として活用しながら、倶楽部全体で「タチアカネ蕎麦」のブランド力を高めてまいりましょう!

蕎麦打ち倶楽部の名称：タチアカネ蕎麦打ち倶楽部(仮称)

- 協力：**食事処 こまゆみ・木子里・義民そば・ますだ屋・夢楽家・だるま家(順不同・敬称略)
- 倶楽部の方針：**倶楽部には先生は存在しません。店で行う手打ち蕎麦講習や手打ち蕎麦体験とは違います。自主的な蕎麦打ちをする中で分からない所を蕎麦屋さんに教えてもらう形になります。
- 活動内容：**定期的な蕎麦打ちの集まり(平日夜開催・会員自由参加)
※ご自分で打たれた蕎麦は持ち帰りやその場で茹でて食べる事も可能です。
蕎麦の試食 / 蕎麦イベント等での手打ち蕎麦の提供 / 蕎麦打ち講習会
- 会費：**年会費 2,000 円
- 実費：**蕎麦打ちの集まりの際に蕎麦を打つ方は粉代が必要となります

申し込みの詳しい内容は村の公式ホームページをご覧ください。

お問い合わせ：NEWS株式会社 佐渡(さわたり)
☎ 0266-55-6712 FAX 0266-55-7208 sawatari@newskk.net
総務企画課 事業推進室 ☎・📠 49-0111



唯一、
青木村が
産地化しました





住民福祉課

子宮頸がん検診のお知らせ

子宮頸がん検診を二月七日・八日・十六日に保健センターで行います。

今年度の検診対象者は、入田沢・中村・下奈良本・沓掛・夫神・青木地区の二十歳以上の女性です。申し込みをされた方には個人通知にて受診日等をお知らせします。

受付時間は、午後十二時五十分～午後一時十分、検診料金は五百円です。当日受付へご持参ください。

住民福祉課保健師

☎ 四九一三三三一
☎ 四九一〇一一一

母子相談・離乳食相談のお知らせ

0歳～未就園の子どもさんの身長・体重測定や育児相談等に保健師が応じる母子相談を行います。あわせて、栄養士による離乳食(幼児食)の相談もありますのでお出かけください。

相談日 二月十五日(水)

時間 午前九時～十二時

(離乳食相談は九時半～十一時半まで)

場所 青木村保健センター
持ち物 母子手帳

住民福祉課保健師

☎ 四九一三三三一
☎ 四九一〇一一一

男性の料理教室のお知らせ

「男性の料理教室」を開催します。家でも作れる内容で、料理のレパートリーが広がります。男性の方で料理に興味のある方、ふるってご参加ください。

第十一回

日時 二月十四日(火)

時間 午前十時～午後一時
場所 青木村保健センター
栄養指導実習室

参加費 四百円

持ち物 エプロン・三角巾
タオル

参加を希望される方は、十日(金)までに、住民福祉課保健師へお申し込みください。

☎ 四九一三三三一
☎ 四九一〇一一一

心の健康相談のお知らせ

心の悩みに保健師・精神

保健福祉士が応じる「心の健康相談」を行います。

今月の相談日 二月九日(木)

二月二十一日(火)

時間 午後一時半～四時半
場所 青木村保健センター
予約制(各回一人～二人)

で行います。希望される方は相談日の前日までに住民福祉課保健師までお申し込みください。

☎ 四九一三三三一

☎ 四九一〇一一一

健康づくり講演会のお知らせ

健康づくり講演会を三月四日(土)午後一時半～三時まで、保健センター研修室で行います。

●講演 「脳と身体の若返り体操！楽しく脳と体を使ってみましょう」

講師 フィットネス

サポートセンター
代表 三浦 弘氏

参加費は無料です。動きやすい服装で、お気軽にご参加ください。

☎ 四九一三三三一

☎ 四九一〇一一一

平成29年度 シニア大学 学生募集のご案内

長野県シニア大学で学んでみませんか

【願書受付期間】

平成29年2月1日(水)～2月28日(火)

*願書は、住民福祉課に置いてあります。

願書提出先

役場受付まで持参又は郵送してください。

【お問い合わせ先】 住民福祉課住民福祉係
☎ 49-0111 ㊟ 49-3132

村で初めての認知症サポーター養成講座を開催します!

認知症サポーターとは、認知症について正しい知識を持ち、認知症の人やご家族を応援し、誰もが暮らしやすい地域を作っていくボランティアです。受講者にはサポーターの証となる「オレンジリング」が授与されます。青木村在住の方で、関心のある方は是非ご参加ください。

日時 2月14日(火)
午後1時30分～3時30分
場所 保健センター
2階 研修室
講師 中澤 純一氏
受講料 無料
参加を希望される方は2月10日(金)までに地域包括支援センターまでお申し込みください。

【お申し込み先】 ☎ 49-0111 ㊟ 49-1110

平成28年度臨時福祉給付金と障害・遺族年金 受給者向け給付金の申請受付が平成29年3月1日(水)で終了します

☆臨時福祉給付金

●給付対象者

平成28年度分の住民税が課税されない方が対象です。

ただし、住民税において課税者の扶養親族になっている方や、生活保護の受給者である方は対象外です。

●給付額

給付対象者1人につき3,000円です。
※「高齢者向け給付金」の支給対象者も受給できます。

☆障害・遺族年金受給者向け給付金

●給付対象者

平成28年度臨時福祉給付金の支給対象者で、平成28年5月分の障害基礎年金・遺族基礎年金等を受給している方が対象です。

●給付額

支給対象者1人につき30,000円です。
※「高齢者向け給付金」を受給した方は除きます。

☆給付金の申請先

原則として、基準日(平成28年1月1日)に、青木村に住民票をおいていた方は青木村が申請先です。

基準日より後に転入された方は、平成28年1月1日現在の住民登録市区町村へ申請することとなります。

申請時期等について

二つの給付金とも、8月末に対象と思われる方(世帯)に申請書を郵送しています。対象者の方は、平成29年3月1日(水)までに必要書類を添えて、郵送又は直接役場受付にお持ちください。

※平成29年3月1日を過ぎると給付金が受け取れなくなります。ご注意ください。

※ご注意

「臨時福祉給付金」や「障害・遺族年金受給者向け給付金」の振り込み詐欺や個人情報の搾取にご注意ください。不審な電話や来訪者があった場合は、その場で対応せず役場までご連絡をお願いします。

【お問い合わせ先】 住民福祉課住民福祉係 ☎ 49-0111 ㊟ 49-3132



筋力アップほきぼき 教室のお知らせ

概ね六十五歳以上の方を対象に、三才山病院より講師をお迎えし、筋力アップのための教室を開催します。

●第十二回

日 時 二月十五日(水)

午後一時半～三時半

場 所 文化会館 講堂

持ち物 水分補給のための飲み物

参加の申し込みは必要ありませんが、送迎を希望される方は前日までに、地域包括支援センターまでお申し込みください。

☎ 四九一〇二二〇

☎ 四九一〇二二一

脳と体のストレッチ 教室のお知らせ

「転倒予防」と「認知症予防」を目的に、全地区の六十歳～七十四歳の方(男女)を対象に教室を開催しています。

●第十一回

二月二十一日(火)

●第十二回 三月七日(火)

午後一時半～三時半

場 所 文化会館 講堂
持ち物 水分補給のための飲み物

送迎を希望される方は前日までに、地域包括支援センターまでお申し込みください。

☎ 四九一〇二二〇

☎ 四九一〇二二一

紙おむつ補助金の支給について

村では要介護高齢者等の在宅生活の継続、向上を図るために、紙おむつ等の購入に対して補助金を支給します。対象と思われる方は、左記事項をご覧いただき、地域包括支援センターまでお申し込みください。

受付期間

二月十三日(月)～

二月二十八日(火)

支給対象者

当村に住所を有し、介護保険による要介護度が一～五(二月一日現在)の高齢者等を在宅で介護している方。

但し、購入金額が年間(領収書日付が平成二十八年三月一日～平成二十九年二月二十八日の期間)で一万円以上の方。

補助金支給限度額

- ①住民税世帯非課税者 年額二万円
- ②住民税世帯課税者 年額一万円

必要書類

申請書(地域包括支援センターにあります)、領収書(一万円～二万円分)、印鑑、振込先の通帳が必要となります。

詳しいお問い合わせは、地域包括支援センターまでご連絡ください。

☎ 四九一〇二二〇

☎ 四九一〇二二一

青木村 燃やせるごみ排出量

平成28年12月分	平成27年12月分	前年対比
42,920 Kg	44,880 Kg	95.63%

12月分の燃やせるごみ排出量です。前年に比べ約4.4%の減量を達成しました！生ごみは堆肥化して再利用するか、充分乾燥させてから出すことで重さを大幅に減らすことができます。生ごみ処理機や生ごみ処理槽の購入には村から補助金が出ます。各年度で台数に限りがありますので、ご希望の方は役場にお問い合わせください。

社協 だより

「もったいない市！」 開催のお知らせ

赤十字奉仕団では、今年も「もったいない市！」を開催します。大勢の皆さま、お誘い合わせのうえお越しください。

◎日 時／2月24日(金)

午前10時～午後1時頃まで

◎場 所／老人福祉センター 大広間

売上金は災害義援金にさせていただきます

■ 品物を提供してください ■

家庭に眠っている、いただきもの、使わないもの、食器、雑貨、古着など捨てるに捨てられない、「もったいない」と思うものを無料で提供してください。

提供品受付を2月12日(日) 10時～15時に行います。老人福祉センターへお持ちください。破損のひどいものなどはお断りする場合があります。

【お問い合わせ先】

社会福協議会事務局 ☎・☎ 49-2129

赤い羽根共同募金並びに 歳末たすけあい募金の 結果とお礼

28年10月から12月に行われました「赤い羽根共同募金並びに歳末たすけあい募金」につきまして、多くの善意の募金をお寄せいただきました。心より感謝申し上げます。

戸別募金	115万2,483円
学校募金	2万1,464円
職域募金	1万2,165円
一元玉募金	1,506円
その他	5,000円
合 計	119万2,618円

この募金は長野県共同募金会に集約され、村で集めた金額の約70%が配分され、村福祉事業に使わせていただきます。ご協力ありがとうございました。

司法書士 法律相談

2月9日(木)

午後1時～3時
先着4名・要予約
場所：老人福祉センター

結 婚 相 談

2月19日(日)

午後1時～4時
場所：老人福祉センター

身 障 相 談

2月9日(木)

午後1時～3時
場所：老人福祉センター



社協だより

結婚相談所をご利用ください

青木村結婚相談所では、毎月第3日曜日を相談日と定め午後1時から4時まで老人センターにおいて、上原益さん(中村)、増田奈香子さん(入奈)、増田久義さん(青木)、川本秀文さん(細谷)4名の相談員が、結婚にまつわる相談をお受けしています。

また、東御市・長和町とともに3市町村結婚相談連絡会議を月1回行い、それぞれの市町村に登録された男女の情報を提供し合い、マッチングを行っています。

「そろそろ結婚について考えたい」、「結婚願望はあるけれど出会いがない」などという方、まずはお気軽に足を運んでみてください。

建設産業課

若者定住促進住宅入居者募集のお知らせ

当郷区にあります若者定住促進住宅の入居者を募集します。入居を希望される方は、所定の様式により入居予定者の所得証明書、住民票、納税証明書を添えて二月十三日(月)午後三時まで建設産業課へお申し込ください。

なお、希望者多数の場合には抽選となるほか、年齢、所得・納税の状況、単身世帯等申込を受付けない場合があります。入居要件等の詳細についてはお問い合わせ下さい。(若者定住促進住宅に)

については、抽選の前に申込書とは他に別に定める書類審査があります。

岡石団地

募集戸数 二戸

構造 木造平屋建

家賃 一ヶ月 四万五千元

建設産業課商工観光係

☎ 四九一〇一一

☎ 四九一三三一

教育委員会

青木村郷土美術館からのお知らせ

「大人のための

ワンコイン講座」募集

「民話の世界」

冬のひと時、地域の民話

に耳を傾けてみませんか。

日時 二月十六日(木)

時間 午前九時三十分から十一時

場所 郷土美術館喫茶室

語り部 坂井弘子さん

市川和枝さん

会費 五百円

(美術館入館料・喫茶・菓子代含)

定員 十五名

申込締切 二月十二日(日)

青木村郷土美術館

☎ 四九一三八三八

囲碁・将棋大会

開催のお知らせ

左記により囲碁・将棋大会を開催します。日頃の腕試しに、また友人との交流の場としてぜひ大勢の皆さんのご参加をお待ちしています。

日時 二月五日(日)

午前九時から

場所 青木村文化会館

一階第二研修室

参加費 無料(お弁当を事務局へ注文する方は昼食代をいただきます。)

青木村公民館

☎ 四九一三三四

図書館から赤ちゃんのためのおはなし会、おもちゃ図書館のお知らせ

二月十五日水曜日十時三十分より開催します。0歳から三歳ぐらいの赤ちゃんとお母さんでおもちゃと絵本で楽しく遊ばしましょう。お話しして下さるのは、「おはなしざきわらしの会」のみなさんです。おもちゃ図書館は、上田明照会蓮の音子ども園から「メリーゴランド号」がやってきます。大勢の皆さんのお出掛けをお待ちしています。

赤ちゃんのためのお話し会

日時 二月十五日(水)

午前十時三十分から

おもちゃ図書館来館

午前十一時から

毎月木曜日に行われているおはなし会ですが、今月のみ、水曜日となっております。曜日によってお越しく下さい。また、壊れたおもちゃがありましたらお持ちください。直していただけます。

青木村図書館

☎ 四九一〇〇七一

青木村奨学生募集について

平成二十九年年度の青木村奨学生を次のとおり募集します。対象者

平成二十九年四月に高校、短大、専門学校、四年制大学に入学する者。

奨学金の金額

月額二万円～五万円

(学校・通学方法等により上限額が異なります。)

給付期間

平成二十九年四月から正規の最短期間

申込方法

教育委員会まで所定の応募書類の様式を取りにきてください。

募集期限

平成二十九年三月二十四日(金)までに応募書類を提出してください。

*この奨学金は村内の篤志者の皆様のご寄付と青木村の税金によってまかなわれています。このことを心に深く留め、初心貫徹で勉学に励まれますことがこの奨学金の大切な条件です。

教育委員会

☎ 四九一三三四



今月のおもな行事予定

1	水	献血 13:30 ~ / わくわく広場 10:00 ~ 健康相談 10:00 ~
3	金	節分祭 14:00 ~
4	土	希望保育 / 小学生のためのおはなし会 13:30 ~
5	日	村づくり懇談会 13:00 ~ / 囲碁・将棋大会
7	火	介護者のつどい 13:00 ~ / 子宮頸がん検診 12:50 ~
8	水	さわやか体力づくり 13:00 ~ 子宮頸がん検診 12:50 ~
9	木	身障相談 13:00 ~ / 心の健康相談 13:30 ~
10	金	1日入園(保) 9:00 ~
14	火	認知症サポーター養成講座 13:30 ~ 男性の料理教室 10:00 ~
15	水	赤ちゃんのためのおはなし会、おもちゃ図書館来館 筋力アップほきぼき教室⑩ 13:30 ~ 母子相談 9:00 ~ 離乳食相談 9:30 ~
16	木	自然エネルギー発電システム オープニングセレモニー 13:30 ~ 子宮頸がん検診 12:50 ~ / 納税申告相談(殿戸) 美術館: 大人のためのワンコイン講座 誕生会(保) 9:30 ~
17	金	3歳児健診 13:15 ~ / 納税申告相談(青木)
18	土	希望保育 / 幼児のためのおはなし会 10:30 ~
20	月	納税申告相談(当郷第1・第2)
21	火	脳と体のストレッチ教室⑩ 13:30 ~ 心の健康相談 13:30 ~ 納税申告相談(当郷第3・第4)
22	水	さわやか体力づくり 13:00 ~ 納税申告相談(当郷第5・第6・第7)
23	木	乳児健診 13:15 ~ / 納税申告相談(村松・東)
24	金	納税申告相談(村松・中)
25	土	授産所出勤日 / 保護者参観・保護者会総会(保) 9:00 ~
26	日	春の火災予防運動 9:00 ~
27	月	納税申告相談(村松・原久保)

※おもな行事のみ掲載しておりますので、詳しい内容・掲載されていない行事については、生涯学習カレンダーをご覧ください。もしくは、各担当へご連絡ください。

総務企画課

農業者の皆様にお知らせです!

青色申告を始めましょう!

新たに青色申告を始めるためには、個人の場合、平成29年3月15日までに、最寄りの税務署に「青色申告承認申請書」を提出する必要があります。

政府の農林水産業・地域の活力創造本部において、青色申告を行っている**農業者を対象とした収入保険制度の導入が決定**されました。

〈収入保険制度とは〉

収入保険制度は、品目の枠にとらわれず、自然災害による収量減少だけでなく、価格低下なども含めた収入減少を補填する仕組みです。主な内容は、次のとおりです。

- 青色申告を行っている**農業者(個人・法人)**が対象です。
※5年以上の青色申告実績がある者が基本ですが、新規就農者などでも、青色申告(簡易な方式を含む)の実績が1年分あれば加入できます。
- 当年の収入が基準収入の9割(5年以上の青色申告実績がある場合)を下回った場合に、下回った額の9割(支払率)を補填します。
- 農業者は、保険料・積立金を支払って加入します。(任意加入)

【お問い合わせ先】 関東農政局長野県拠点
☎ 026-233-2500

〈二月〉信州の観天望気 「大雪は豊年」

文責：岩淵 登喜夫

「大雪は豊年」(青木村) 「大雪は豊年の兆」(佐久地方)
「大雪降れば豊作」(松本平) 「冬雪多い年は豊年」(飯田・下伊那地方)

長野県の中部・南部に降る雪は2月が最も多く、日本の南岸沿いを通過する低気圧によるもので、平成26年2月14日から15日にかけての豪雪は青木村(夫神)の降雪量は80cmでした。おそらく青木村の最深降雪量であったのではないのでしょうか。県内は孤立集落や交通混乱・農業施設大被害など記憶に新しい信州豪雪災害になりました。

雪の多い年は雪の保温作用で、地温を高くし、土中の凍結深をゆるめ効果で、豊作に結びつくと言われ、昔から農家の間で残っていることわざである。

特に内陸部や太平洋側に属する気候帯では、季節風による降雪量の少ない中部・南部地方に多く残っている。

これとは逆に新潟県と長野県の境の豪雪地帯の日本海側気候の地方では

「寒の雨は豊作」「寒雨豊作」(白馬・北安曇地方、中野・下高井地方)

と寒中に雨が降るような暖冬の年は、雪害も少なく、苗代が早めに用意できるので、豊作といわれている。

青木村でも「大雪は豊年」「寒雨降ると豊年」と言われ、豊作か凶作に関することわざが残っている。

冬の降雪量の多少や寒のうちの寒さや天候で、夏の天候を予想して、秋の米や野菜の収穫を判断する方法が農家の間で言い継がれている。これらは理屈だけでなく、気候の周期変化も考えに入っているのでは相関が高いと評価されている。

過去の大雪周期は、短い周期は6年から7年、やや長いものに11年から12年周期がある。豊作と大雪と比較してみるとおもしろい。気象台や測候所のない頃のことわざとして気候と豊作を予測する唯一の指針であった。季節風による雪の多い地方で記録的な日本海側の大雪の年は米の作況指数は全国的に不作であり、ことわざがどおりの年が多い。

今冬の前半は暖冬で雪も少なかったのですが、1月中旬以降は雪が例年より多く寒冬になり、米は豊作となるのか。



交通災害共済 に加入しましょう



東北信市町村交通災害共済事務組合

事故には十分ご注意ください、万が一の交通事故に備えてぜひご加入ください。

【掛金】 15歳以上 400円・中学生以下 200円 ※青木村保育園児は掛金半額補助があります。

【共済対象期間】 平成29年4月1日～平成30年3月31日

(4月1日以降に加入した場合は、掛金納入日の翌日から平成30年3月31日までとなります)

【加入方法】 会員台帳 (ハガキ) に必要事項をご記入し、信州うえだ農業協同組合青木支所の窓口、または役場の会計室で現金で納入してください。会員台帳 (ハガキ) は2月中旬に発送する予定です。なお、青木村保育園の園児は保育園で全員加入するため、会員台帳に印字されません。

<チラシ>

まさか! のときのために 平成29年度

わたしたちの市町村の
交通災害共済
に加入しましょう

掛金 (1人年額)
400円
中学生までは
200円

最高
**160万円の
見舞金**

思わぬ事故に備えて、少ない掛金で大きな保証!

青木村役場からのお知らせ

- ・共済対象期間: 平成29年4月1日～平成30年3月31日 (途中加入も随時受付)
- ・加入方法: 後日郵送されるハガキ (加入申込書) に必要事項を記入し、信州うえだ農業協同組合青木支所の窓口または、役場会計室で現金で納入してください。
- ・ご不明な点や、見舞金の請求については、お気軽にお問い合わせください。

事務企画課 企画財政係 電話・FAX 49-0111

東北信22市町村で構成する 東北信市町村交通災害共済事務組合

詳しい内容は、2月に全戸配布いたしましたチラシをご覧ください。

【お問い合わせ先】

総務企画課 企画財政係 ☎・📠 49-0111

<加入申込ハガキ>

加入申込書 (個人用)

青木村大字田沢111

青木 太郎 様

交通災害共済加入のご案内

お問い合わせ先: 総務企画課 電話・FAX 49-0111

氏名	加入金額
青木 太郎	400円
青木 花子	400円
青木 一郎	400円
青木 次郎	200円

加入金額の合計: 1,400円

普通救命講習会のお知らせ

救急車は、119番通報を受けてから現場に到着するまでに、平均で約8分かかります。

救急車が到着するまでの「空白の時間」に、その場に居合わせたあなたが応急手当の知識と技術を持っていたら、大切な命を救うことが出来るかもしれません。

この講習会で応急手当の正しい知識と技術を身につけ、いざという時のために備えましょう。

講習を受講された方には、修了証が発行されます。

- ◆日時 平成29年2月25日(土) 午後2時00分から午後5時00分まで
- ◆場所 川西消防署 2階会議室 上田市浦野126番地2 (TEL 0268-31-0119)
※駐車場には限りがありますので、可能な範囲で乗合せ等の御協力をお願いします。
- ◆講習内容 心肺蘇生法 (AEDの使用法を含む) など。(修了証を交付致します。)
- ◆受講料 無料
- ◆募集人員 20名程度
- ◆服装・持ち物 実技のできる服装・上履き・筆記用具・ハンカチ・飲み物
- ◆申し込み 2月19日(日)までに、お近くの消防署で申込用紙に御記入いただくか、上田地域広域連合のホームページから申込書をダウンロードし、必要事項を御記入の上、お近くの消防署へ提出してください。
- ◆備考 上田地域広域連合消防本部では、「応急手当WEB講習 (e-ラーニング)」を活用した救急講習が受講できます。詳しくは川西消防署へお問い合わせください。



信大YOU遊未来
あおきっ子Xmas!!



十二月二十五日、信大YOU遊未来の学生による小学生向けのイベントが文化会館で開催され、六十名もの児童たちが参加しました。今回はあおきっ子Xmas!!と称して、クリスマスケーキを作り、バイキング形式でいただきました。班ごとに工夫をしてとてもおいしいクリスマスケーキが完成しました。全員で仲良く、楽しく、おいしくお昼ご飯をいただきました。最後には、大学生サントラさんからのプレゼントももらい、楽しいクリスマスを過ごしました。

平成二十九年
書初め大会が
開催されました

毎年恒例の書初め大会が一月六日(金)に文化会館で開催されました。講師の先生方に書道の基本から丁寧に御指導いただきました。



絵を寄贈していただきました

本年度の東信美術展において、青木村教育委員会賞を受賞された窪田富紀子様より、受賞作の「ラウンド・アバウトの思い」と題する油絵を青木村文化会館に寄贈していただきました。窪田さんは上田市築地にお住まいで、昨年度に続いて二年連続で青木村教育委員会賞を受賞されたことが縁になりました。作品は、文化会館階段の踊り場に飾らせていただいております。



村民スキー&
スノーボード教室

一月十五日(日)、上田市菅平奥ダボススノーパークで村民スキー&スノーボード教室が開催されました。

参加者・指導者合せて五十一名もの大人数での開催となりました。

当日は大雪のとても寒い中でしたが吹雪にも負けず、参加者全員が一日スキー、スノーボードを満喫することができました。

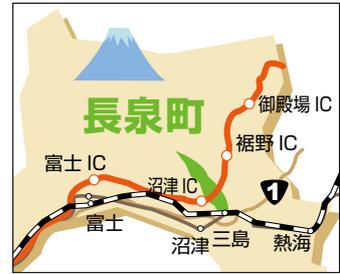




「姉妹都市・長泉町をご紹介」



問 長泉町役場・行政課
☎ 055-989-5500



新たな門出を祝福！
成人式開催

1月8日(日)に町文化センター「ベルフォーレ」で成人式が開催され、425人の新成人が誕生しました。いずみ太鼓の演奏や小・中学校時代の写真を紹介する「思い出のアルバム」の上映を楽しんだ後、式典に臨み、新成人代表の荒井亮さんと寺嶋樹莉亜さんが「よりよい社会をつくっていきます」と誓いました。



会場では写真を撮ったり、数年ぶりの友人や恩師との再会を喜んだりする新成人の姿が見られました。

生涯学習成人講座が開催されました



十二月二十四日に公民館で生涯学習成人講座が開催されました。今回の成人講座ではプロ野球チーム、埼玉西武ライオンズの藤澤亨明選手(上田市出身)をお招きし、「夢への可能性」と題した講演会と「野球体験教室」を行っていただきました。

講演会では、夢を叶えるためには絶対に諦めず、努力し続けることで可能性が広がること、周りの方への感謝を忘れないなどのお話をされました。

野球体験教室では、ケガを防止するためのストレッチやボールの投げ方、実際にバッティングを披露され、最後に全員にサインをいただきました。

村内外から、多くの参加者があり、とてもにぎわいました。また、野球をやつたとの無い子どもへの参加もあり、とても充実した内容の成人講座となりました。



喜憂の欄については、HP 上での掲載はしていません。

喜憂の欄
(敬称略)

1くみ



「この一年で心にのこったこと」

池田なつき…けんぱんハーモニカでかえるのうたと日のまがるができるようになりました
 伊藤ゆうり…さんすうのひきざんができるようになりました
 漆原まお…なわとびがいっぱいとべてうれしいです
 小山田るい…うんどうかいでサンパのダンスがうまくなりました
 尾和あやね…うんどうかいでたまいれができました
 金井らいもん…なわとびを12かいとべるようになりました
 下形れいな…なわとびをたくさんとべるようになりました
 下島のどか…さんすうで、たしざんとひきざんができるようになりました
 鈴木りこ…なわとびのかけあしとびを20かいできるようになりました
 相馬りこ…かん字がうまく、きれいにかけるようになりました
 竹森ゆづき…ひきざんを、さくらんぼなしでもできるようになりました
 寺西たいせい…へいきんだいをななめにのぼるのがたのしかったです
 並木はるか…ママにおしえてもらって、プールでおよげるようになりました
 西沢のあ…うんどうかいのたまいれで、たまをいっぱいいれられました
 西澤ゆうが…うんどうかいでたまいれをいっぱいできました
 花城より…たいいくで、なわとびができるようになりました
 松澤ひまり…たいいくでなわとびをいっぱいべました
 若林ゆうすけ…プールで、もぐれるようになりました

じゅぎょうで、りゆうがいっぱいいたことです……いわらな
 ハロウィンの時、大きい声でさげびながら歩いたこと……上田さよ
 おんがくかいで、むずかしかったトライアングルができたこと……上のほのか
 水えいで、かおを水につけて、おぼげができたこと……上のゆずき
 むずかしかったくりあがりのたしざんが、できたこと……川くぼらいき
 大なわとびで、タイミングよくはいれることができたこと……きたむらみう
 いけんをいう時、りゆうもいっしょにいえるようになったこと……小林まひろ
 ほうちょうをつかって一人で、カレーをつくれたこと……さかいゆう
 カレーのぐざいを、じょうずに一人でできたこと……さきゆうな
 くり下がりのひきざんが、すらすらできるようになったこと……なるさわい
 ハロウィンの時、ゆのちゃんが、したってくれたこと……にしどゆきな
 ソフトメンが、1ふくろたべられるようになったこと……ひじやあいか
 がんばって、じぶんたちの力でカレーをつくれたこと……ひら林りゆうのすけ
 いけんをいって、みんなのべんきょうをすすめたこと……みやざわなおひろ
 ハロウィンで、かないたけるくんといっしょにあそんだこと……山うらあきひろ
 ハロウィンで、いつきくとなかよくなれたこと……わたなべたくと
 けいさんがはやくなって、まえのじぶんをおいぬいたこと……わたなべりおと

「心にのこったこと・がんばったこと」



2くみ

真田家の家紋



雁金紋



洲浜紋



割洲浜紋



六文銭紋

有名な六文銭の紋は、もとは仏教説話の六道銭によるもので戦に臨む武士の決死の覚悟を表している

(文責 沓掛真人)

今度 安房守(昌幸)別心のところ、其方忠節を致さるの儀 誠に神妙に候 しからば
 小泉の事は親の跡に候の間違儀無く遣わし候。云々(慶長五年七月二十七日信之宛の安状)
 家康への忠誠に対して、昌幸の領有する小泉を与えるものである。周知のよう天下分け目の関ヶ原の戦いは一日のうちに勝敗が決まり西軍が惨敗した。
 昌幸・信繁父子は死罪で有る所を信之の必死の助命嘆願により、高野山へ配流された。信之は上田の地と沼田を合わせて九万五千石の領主となり沼田城に居たが大坂の陣で豊臣家が滅亡し、乱世が治まると上田城に移った。
 そして元和八年(一六二二)に松代へ転封となるまで二十余年間、小泉を統治したのが父昌幸の上田進出から数えると、真田氏の支配は二代で四十年に及んだ。
 かわって上田に入封したのは、小諸藩主の仙石忠政であり、小泉の五万石と川中島一万石を増やされての入封であったが、この時から武石村を除いた依田窪地方は上田領から分離し幕府領・小諸領・岩村田領になり、小泉一円は支配は真田氏で終わった。此の時代に本村に關係する飯島宗心・小山田忠岐守・池田出雲守の家臣の活躍があったのです。その後の上田藩主の変遷は仙石氏が三代八十四年で但馬国の出石へ、代わって松平氏が入封し、徳川家と同門のよしみをもつて七代 百六十四年にわたり、強権政治を行い明治維新を迎え上田を去った。

真田氏と青木村
 真田氏の統治

小泉郡の真田氏の治世は四十年
 小泉は奈良時代に国府がおかれ、東山道が通る要衝の地であった青木村は、鎌倉幕府が崩壊すると、室町時代には坂城の土豪であった村上氏の治世となり塩田城に福沢氏が居館を構えていた。やがて戦国時代に突入するが、群雄割拠する中で真田氏が台頭してくる。本村には浦野氏の配下の田沢・奈良本・塩原氏の国人衆もいたが、海野平の戦(天文十一年・一五四)いで海野氏などと共に滅亡したのではなからうか。戦国時代が終わると小泉を統治したのが、真田・仙石・松平の三氏で明治維新をむかえる。戦国時代の動乱の末に小泉地方を領有したのは真田家の祖と伝わる真田幸隆の三男の昌幸であった。徳川家康の力を借りて尼が淵に上田城を築城して間もない慶長五年(一六〇〇)関ヶ原合戦の時には真田父子は、各種事情から、昌幸と信繁は西軍の石田方に、長男の信之は東軍の徳川方に分かれて戦った。信濃では唯一・西軍に味方した昌幸・信繁父子は上田城に籠城して、中山道を関ヶ原へと急ぐ徳川秀忠軍に抵抗した業を煮やした秀忠は小諸に陣を張り、上田城に拠って交戦したが、一歩も引かなかった。一方、昌幸の長男の信之は徳川方に属して上田城攻めに加わっていたが、この時には徳川家康から小泉の安堵状(領有を承認保障する旨の文書を得ている)。
 家康からの安堵状